

■サシバ



サシバは、日本の東北地方以南で繁殖をする中型のタカの仲間です。南西諸島から東南アジアで冬を越し、繁殖のために日本に渡来する夏鳥で、特に秋の渡りの時期には大きな渡りの群れが日本各地で観察されます。サシバは日本の里山環境において、ごく普通に見られていたタカですが、2006年の環境省のレッドリスト改定で絶滅危惧Ⅱ類に選定されるなど、急激な減少が心配されています。

写真提供:オオタカと美しい自然を守る会
リニア残土計画予定地周辺で2023年撮影

■ミゾゴイ



IUCN 絶滅危惧種、環境省絶滅危惧Ⅱ類、岐阜県絶滅危惧Ⅱ類。夏鳥で冬季はフィリピンなど南方へ渡って越冬します。繁殖地は、ほぼ日本。岐阜県のレッドデータブックでは、減少要因として「本種の繁殖地となる丘陵帯の樹林が住宅や道路建設によって開発され、繁殖場所が減少している」とあり、保全対策は「繁殖地となる里山環境の保全に努める。特に、営巣場所となる樹林を伐採しないよう配慮する」とあります。

写真提供:日本野鳥の会岐阜:資料写真



コナラに営巣したミゾゴイの巣。写真は2023年4月17日にリニア残土計画予定地周辺で撮影。今までにホオノキ、アラカシでも巣を確認。谷地形の樹林内で高さ10~15メートル程度の高木の枝先に、枯れ木を組み合わせて巣を作ります。

写真提供:オオタカと美しい自然を守る会

■添付資料

要望書:岐阜県御嵩町のリニア残土処理予定地内のサシバ、ミゾゴイ等希少鳥類の保全について
(御嵩町長他宛)

報道関係者様 担当及び問い合わせ先:

■公益財団法人 日本野鳥の会 施設運営支援室／大畑(おおはた)、自然保護室／田尻(たじり)

TEL:090-5682-5644(大畑) E-mail: oojata@wbsj.org

■日本野鳥の会岐阜 代表／伊藤(いとう)

TEL:090-4465-9274 E-mail: magansa02@yk.commufa.jp

※写真はデジタルデータの提供が可能です。使用については必ずご相談ください。禁：無断転載。

■日本野鳥の会 組織概要

組織名 : 公益財団法人 日本野鳥の会 (会員・サポーター 約 5 万人)

代表者 : 理事長 遠藤孝一

所在地 : 〒141-0031 東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル

URL : <https://www.wbsj.org/>

■日本野鳥の会岐阜 組織概要

組織名 : 日本野鳥の会岐阜 (会員 約 300 人)

代表者 : 代表 伊藤恭博

URL : <http://gifubird.sakura.ne.jp/>